

Front Page97ならできる

# はじめての ホームページ作成に チャレンジ!



# ホームページ作成は 難しいと思っていた人へ

「だれにでも簡単にホームページが作れる」そんな時代がとうとうやってきました。

インターネットはだれでも情報を発信できるメディアといわれています。すでに多くのユーザーが自分のホームページを持ち、さまざまなコンテンツを世界に向けて発表しています。

さて、実際にこれを作ろうとすると面倒な問題に直面します。暗号のようなHTMLタグや、画像の処理など、多くの知識が必要になります。入門書などを読んで、なんとかホームページを作成します。次はこれをプロバイダーが提供するサーバーに置かなくてはなりません。アップロードと呼ばれるこの作業1つをとっても「だれでも情報を発信できる」とはいいいにくいのが現実です。

マイクロソフト株式会社から発売された「FrontPage97」は、これらの問題をひととおり解決しました。作成から発行まで専門的な知識は必要ありません。そこで今回の集中企画では、この「FrontPage97」の便利な機能の数々を紹介するとともに、ホームページの作成からサーバーへの発行までを順を追って解説します。この機会に、今まであきらめていた人も「はじめてのホームページ作成」にチャレンジしてみてください。

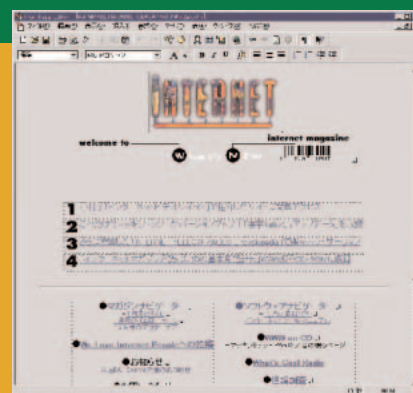
マイクロソフト FrontPage97 for Windows with Bonus Pack 日本語版  
発売元：マイクロソフト株式会社  
価格：35,000円 発売日：12月13日  
1997年1月31日までの期間限定試用版(ベータ版)が以下のサイトからダウンロードできます。 [URD http://www.microsoft.co.jp/office/frontpage/](http://www.microsoft.co.jp/office/frontpage/)

## これがマイクロソフト FrontPage97 だ！

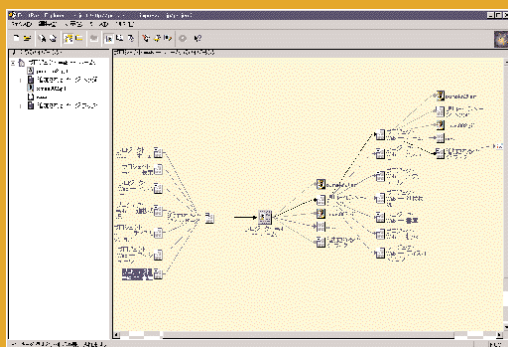
### ホームページ作成に必要なすべてがそろっ

マイクロソフト FrontPage97 は、ホームページの作成から発行や管理まで、必要なツールを1つのパッケージにまとめた総合的なソフトウェアです。難解なHTMLやプログラムの知識がなくても、簡単に使いこなせるのが特徴です。FrontPage97は大きく分けて3つのツールから構成されます。ページ全体を管理するための「FrontPage エクスプローラ」、ページを編集する「FrontPage エディタ」、そして作業の進行状況を記録しておく「FrontPage To Do リスト」がこれにあたります。多機能なだけに最初は戸惑うかもしれませんが、実際にホームページを作っていくうちにこれらのツールの必要性がわかってくるはずですよ。もう1つうれしいことに、FrontPage97には多くのクリップアートが付属しています。背景画像から GIF アニメーションまで、本当にこれだけでホームページができてしまうのです。

、そして作業の進行状況を記録しておく「FrontPage To Do リスト」がこれにあたります。多機能なだけに最初は戸惑うかもしれませんが、実際にホームページを作っていくうちにこれらのツールの必要性がわかってくるはずですよ。もう1つうれしいことに、FrontPage97には多くのクリップアートが付属しています。背景画像から GIF アニメーションまで、本当にこれだけでホームページができてしまうのです。

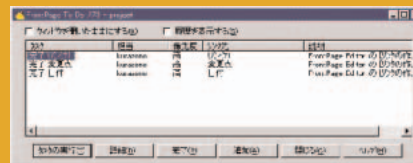


FrontPage エディター  
WWW ブラウザーで見ると同じ画面でホームページの編集ができます。画像やリンクの挿入もマウスで好みの場所に引張っていただけです。最も使う機会が多いのがこのツールでしょう。



### FrontPage エクスプローラ

あるページから別のページへと、どのようにリンクが張られているか、またどの画像が埋め込まれているかなどがひと目でわかります。リンク先のページがなくなった場合は、破れたアイコンが表示されるため、面倒なリンクチェックも必要なくなりました。左のウィンドウに表示されたファイルを別のフォルダーに移動すると、自動的にリンクが修正されます。



### FrontPage To Do リスト

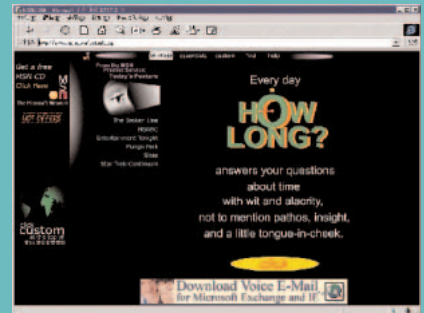
ページの数が増えてくると、どれが完成していて、どれが作業中のものかがわからなくなってきます。作業中のページは To Do リストに登録しておいて、完成したものには「完了」マークを付けていきます。

# ホームページを作る

## ホームページって何だろう

最近では「ホームページ」という用語を、WWWブラウザで見られるページ全体という意味で使うことが多くなりました。本来「ホームページ」は、コンテンツ全体の表紙にあたるトップページのことを指します。どんなサイトにも必ず1つは「ホームページ」があり、その多くは最もデザインに凝った「顔」としての役割を果たしています。サイトにアクセスしたユーザーはまず「ホームページ」を見て、サイト全

体の趣旨や内容を知ります。次に、興味のある話題を読むためにリンクからリンクへと内容をたどっていきます。自分がどこにいるのかわからなくなったら、「ホームページへ」などのボタンを押して、トップページに戻ります。FrontPage97でもこの「ホームページ」を作成することからすべてが始まります。そして基本的なページの編集方法はこの中に凝縮されているのです。

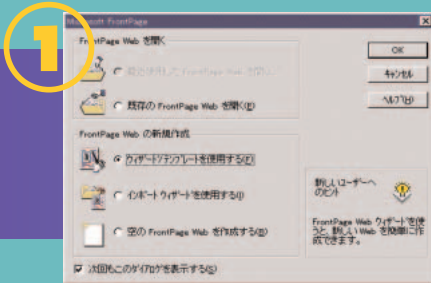


MSNのホームページ。目次、表紙、ガイドといった機能がすべて詰め込まれています。デザインも凝っていて、「顔」としての役割もしっかり果たしています。

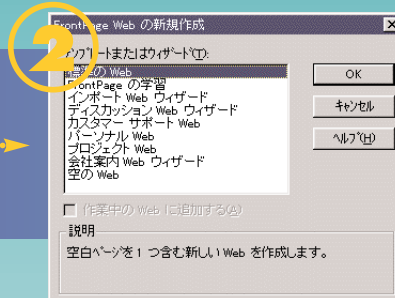
URL <http://www.msn.com/>

## 1 Web を作ろう

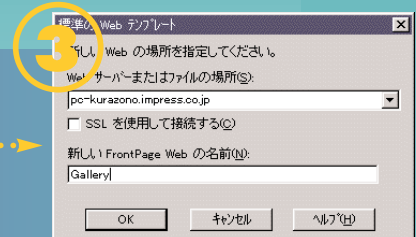
FrontPage97ではページ全体を、ホームページと区別して「Web (ウェブ)」と呼びます。この中には画像や音声などさまざまなファイルが含まれます。実際には指定した場所にページの要素が入ったフォルダーが作られます。まず、この「入れ物」に当たる「Web」を作成しましょう。



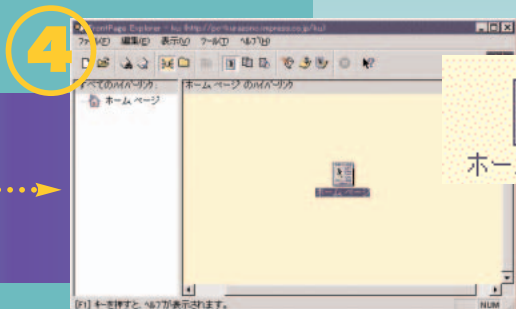
FrontPage97を起動すると上図のウィンドウが現れます。「ウィザードテンプレートを使用する」をチェックして「OK」を押します。



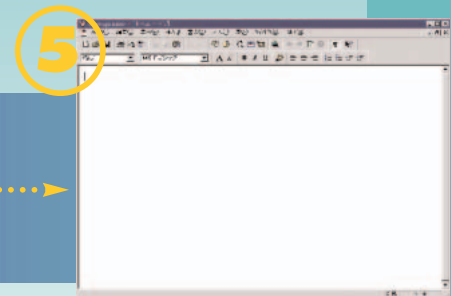
作りたいWebのタイプを選びます。ここでは「標準のWeb」を選択して「OK」を押します。



Webに名前を付けます。「新しいFrontPage Webの名前」の欄にサイト全体を表すような名前を入力して、「OK」を押します。



「FrontPage エクスプローラ」に「ホームページ」というアイコンができます。これがこれから作成するホームページになります。これから新しいページを作るたびに、このウィンドウにアイコンが増えていきます。

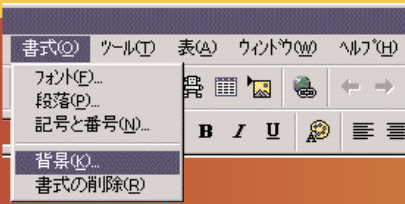


「ホームページ」アイコンをダブルクリックすると「FrontPage エディター」が起動します。ここに文字を書いたり画像を挿入したりして、ホームページができあがります。

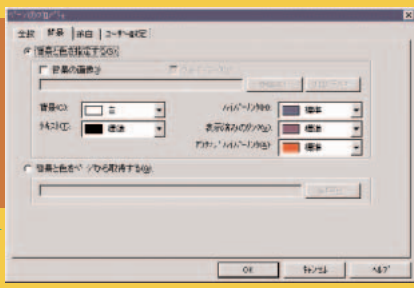
## 2 ページの基本設定をしよう

FrontPageエディターが起動したら、いよいよホームページの編集です。文字や画像を入力する前に、背景の色や文字の色といったページの基本設定をします。この設定は何度でもやり直せるので、気に入った組み合わせができるまでいろいろと試してみましょう。

### 背景と文字の色を決めよう

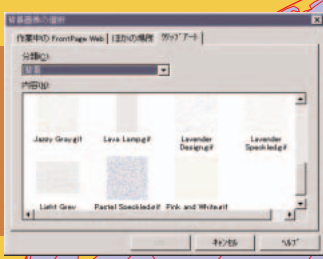
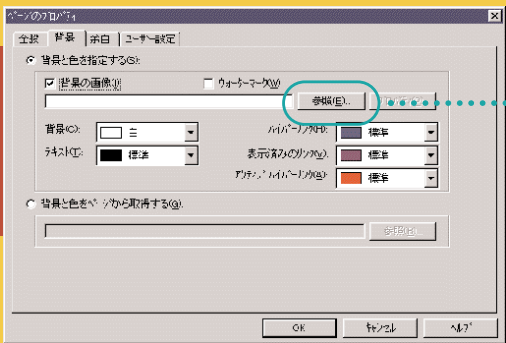


「書式」メニューから「背景」を選びます。



初めにページの背景の色と、文字の色を決めます。「ページのプロパティ」ウィンドウの「背景」タブで「背景の色を指定する」をチェックします。「背景」で背景の色を、「テキスト」で文字の色をそれぞれ指定します。すべてが決まったら「OK」を押します。

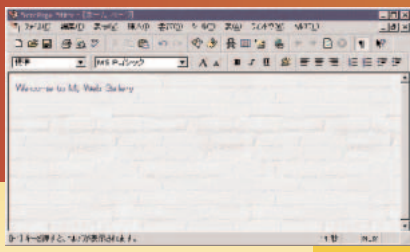
### ページの背景に画像を使うには



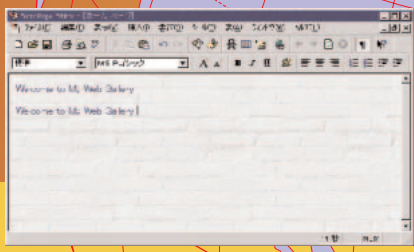
① 自分で用意した画像を使う場合は「他の場所」を選び「参照」ボタンを押して画像ファイルの場所を指定します。

ページの背景に画像を使うこともできます。「背景の画像」をチェックして「参照」ボタンを押します。「背景画像の選択」ウィンドウで「クリップアート」を選び、「分類」の欄を「背景」にします。ここにいくつかの背景画像が用意されているので、好きなものを選んで「OK」を押します。

### 文字を書いてみよう



ワープロと同じように文字を入力できます。



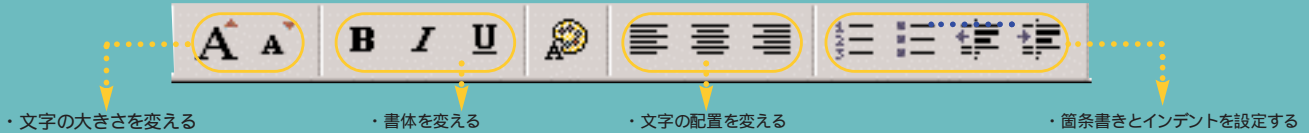
改行をしたい場合はEnter (Return) キーを押します。

背景と文字の設定が終わったら、いよいよ文字を入力しましょう。操作方法はとも簡単です。ワープロを使うのと同じように、FrontPageエディターに好きな文字を入力してください。ここで書いた文字はWWWブラウザでも同じように表示されます。

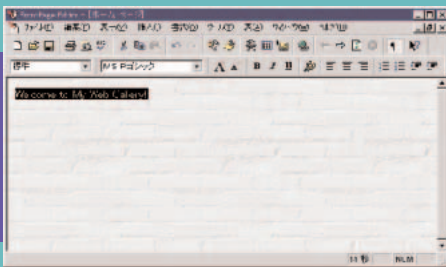
### 3 文字のスタイルを変えてみよう

文字が入力できたら、次は文字のスタイルを変えてみましょう。「書式設定ツールバー」を使えば文字の大きさ、書体、配置、箇条書きなどがボタン1つで設定できます。基本的な操作方法は、変更したい文字全体をマウスで選んで、それぞれのボタンを押すだけです。

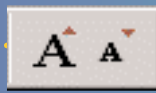
#### 便利な書式設定ツールバー



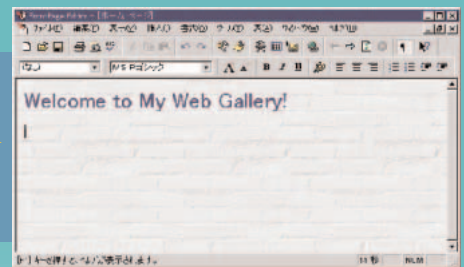
#### 文字の大きさを変えよう



大きさを変えたい文字をマウスで選択します。

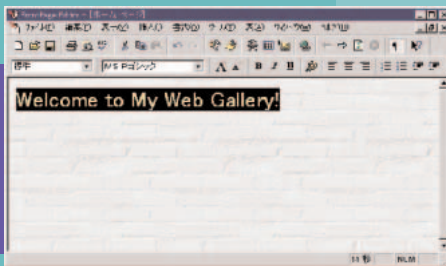


「A」ボタンを押します。



文字の大きさが変わります。

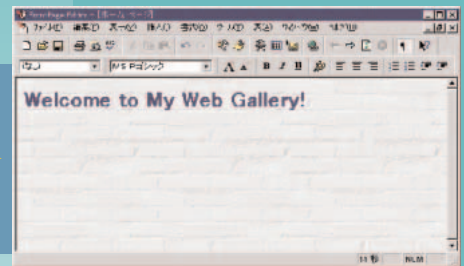
#### 書体を変えよう



書体を変えたい文字をマウスで選択します。

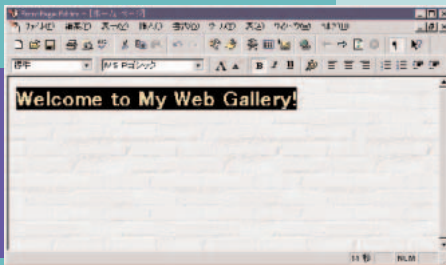


太字にするために「B」ボタンを押します。



書体が太字に変わります。

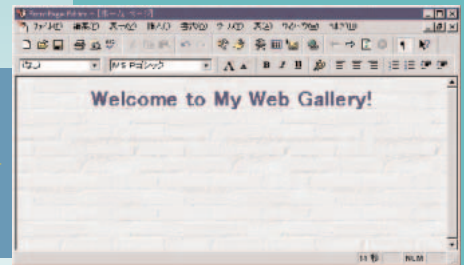
#### 文字の配置を変えよう



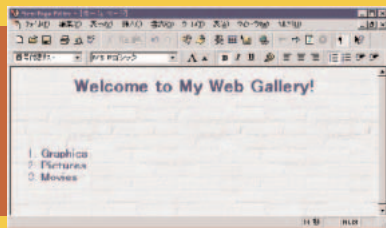
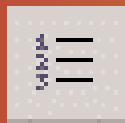
配置を変えたい文字をマウスで選択します。



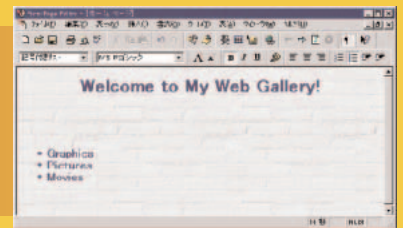
中央揃えにするために上図のボタンを押します。文字の配置が中央揃えになります。



## 箇条書きに挑戦しよう

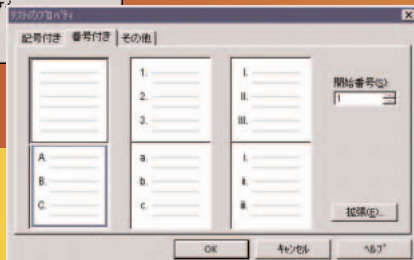
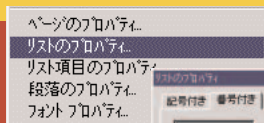


文字を入力する前に上図のボタンを押しておきます。項目の前に番号がふられます。Enter (Return) キーを押して改行すると、自動的に番号の数が増えていきます。



文字を入力する前に上図のボタンを押しておきます。項目の前に記号が付けられます。Enter (Return) キーを押して改行すると、次の項目にも同じ記号が付けられます。

## 箇条書きの番号と記号を変更しよう



番号と記号を変更したい箇条書きの上で右クリックをします。メニューから「リストのプロパティ」を選択すると左図のウィンドが表示されます。ここで好きな番号や記号を選んで「OK」を押します。

① 箇条書きをやめるには最後の項目を入力したあとにEnter (Return) キーを押して改行します。ここでBackspace (BS) キーを押すと記号や番号が削除され、通常の入力モードに戻ります。

## インデントと箇条書きを組み合わせよう

1

- 1. Graphics
- 2. Pictures
- 3. Movies

箇条書きの文字列の最後部にマウスのカーソルを置き、Enter (Return) キーを押します。

2



- 1. Graphics
- 2. |
- 3. Pictures
- 4. Movies

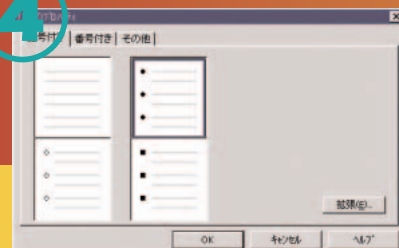
上図のインデントボタンを2回押します。

3

- 1. Graphics
- 1.
- 2. Pictures
- 3. Movies

箇条書きがインデントされます。

4



「リストのプロパティ」から別の記号や番号を選び、「OK」を押します。

5

- 1. Graphics
- |
- 2. Pictures
- 3. Movies

指定した記号が付けられたら、文字を入力します。

6

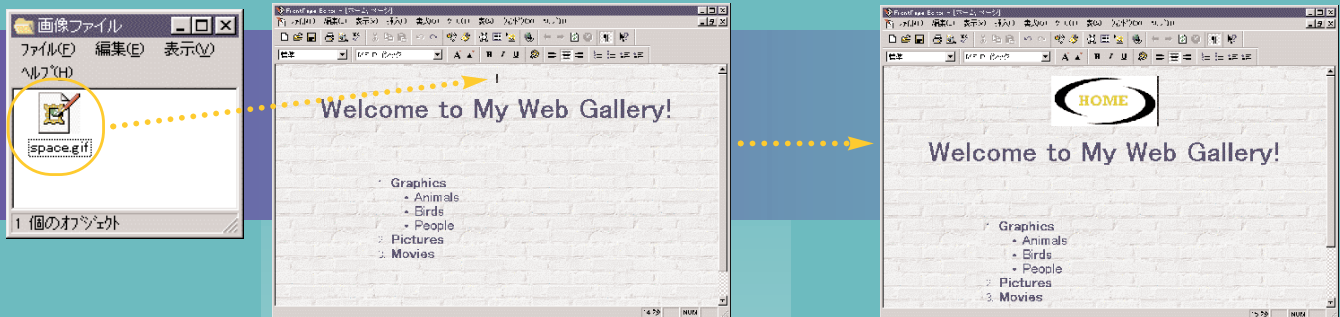
- 1. Graphics
- Animals
- Birds
- People
- 2. Pictures
- 3. Movies

Enter (Return) キーを押すと自動的に記号が付けられます。

## 4 線や画像を使ってみよう

最近では、文字だけのホームページはあまり見かけません。画像や線を使ったグラフィカルな演出はページ作りには欠かせないテクニックです。FrontPage97なら、水平線はもちろん、画像の挿入から背景の透明化まで、マウスの操作だけで簡単にできてしまいます。

### 画像をページに入れてみよう



画像を入れたい場所にカーソルを置いて、画像ファイルをこの場所にマウスで引っ張っていきます。

マウスから手を離すと、カーソルの位置に画像が入ります。

### 画像の背景を透明にしよう



画像をマウスで1回クリックすると、右上に「画像ツールバー」が現れます。

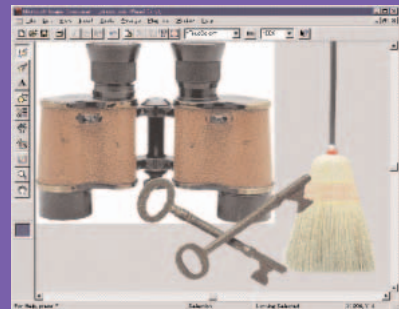
右端のボタンを押すと、マウスのカーソルがペンの形に変わります。

画像の背景の部分（この部分は白）をクリックすると、背景が透明になります。

## たくさんの画像が詰まったFrontPage97のCD-ROM

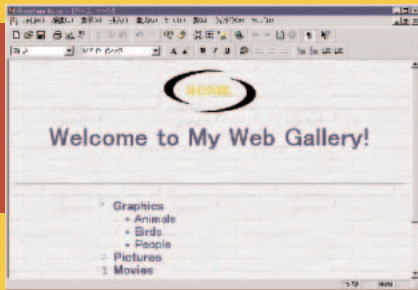
前述の「クリップアート」のほかに、FrontPage97のCD-ROMには多くの画像が入っています。CD-ROMを右クリックして「開く」を選択するといくつかのフォルダーが現れます。この中の「ImgComp」の中の「Mmfiles」を開いてください。「Photos」に写真が、「Web」にホームページのデザイン専用の画像がそれぞれ入っています。これらのクリップアートを使うには

「ImgComp」の中の「Setup」をダブルクリックして「マイクロソフトイメージコンポーザー」（英語版）という画像編集ソフトをセットアップします。次に上記の画像ファイルをダブルクリックしてイメージコンポーザーに読み込みます。これを「GIF」または「JPEG」形式で保存してください。この集中企画で使用しているのはすべてこのCD-ROMの中のクリップアートです。



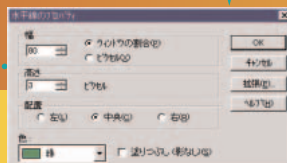
イメージコンポーザーで読み込んだ画像は「JPEG」か「GIF」形式で保存してから使います。

## 線をページに入れてみよう

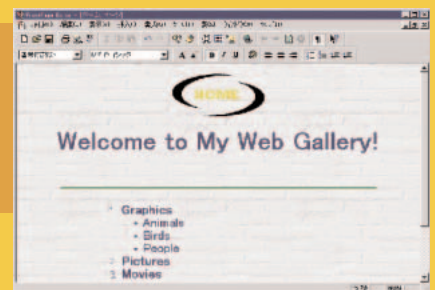


線を入れたい部分にカーソルを置き「挿入」メニューから「水平線」を選びます。これでページに線が描かれます。

ページのプロパティ  
フォントのプロパティ  
水平線のプロパティ... Alt+Enter

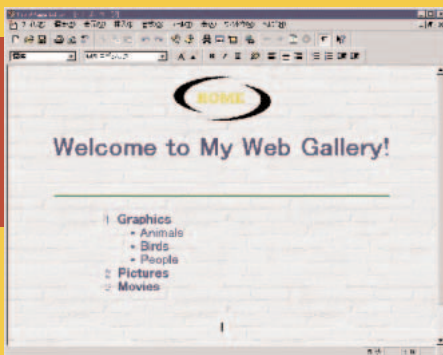


線の上で右クリックをして「水平線のプロパティ」を選びます。上図のウィンドウで線の色や長さなどを設定して「OK」を押します。

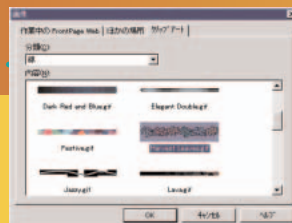


これで出来上がりです。もう一度設定をやり直したい場合は、右クリックをして「水平線のプロパティ」ウィンドウに戻ります。

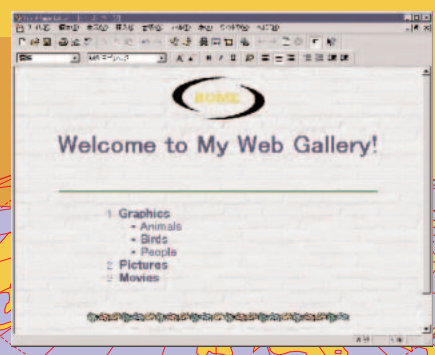
## 画像を使って線を作ろう



画像(線)を入れたい部分にカーソルを置き、ツールバーから右上図のボタンを押します。



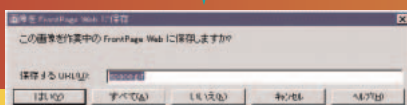
上図のウィンドウで「クリップアート」を選び、「分類」の欄を「線」にします。好きな画像を選んで「OK」を押します。



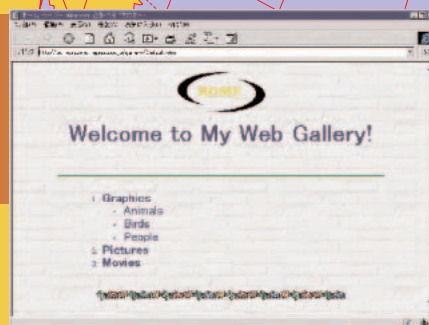
カーソルの部分に画像を使った線が入ります。

## 【完成】WWW ブラウザーで見てみよう

これでホームページはひとつと完成しました。WWW ブラウザーで見るとどうなるか、実際に表示させてみましょう。



ツールバーから上図のボタンを押します。「画像をFrontPage Webに保存」ウィンドウが現れたら「すべて」を押します。作成したホームページがWWW ブラウザーに表示されます。



FrontPage エディタで見ると同じ内容が表示されます。

① インターネットエクスプローラを使っている場合、左図のボタンを押すとダイアルアップネットワークが起動してプロバイダーに接続しようとする場合があります。この場合は、インターネットエクスプローラの「表示」メニューから「オプション」を選び「接続」タブの「必要時にインターネットに接続する」のチェックをはずしてください。



# いろいろなページにリンクさせよう

## リンクって何だろう

「ホームページ完成したら、いいは中身を作成します。通常はホームページのある項目をマウスでクリックすると、自動的にページが切り替わって該当するページが表示されます。クリックすると別のページへジャンプするこの項目のことを「リンク」と呼びます。文字や画像、またはボタンなどがリンクとして使われます。リンク先のページは自分のページの中だけでなく、別のWebサイトを指定しても構いません。FrontPage97ではこのリンクの設定も驚くほど簡単にできてしまうのです。

さらにここでは、リンク先のページを演出する表やフレーム作成にも挑戦してみましょう。1つの画像に複数のリンクを設定する「クリックableイメージマップ」も、マウスの操作だけであつという間にできてしまいます。

## 1 リンクを作ってみよう

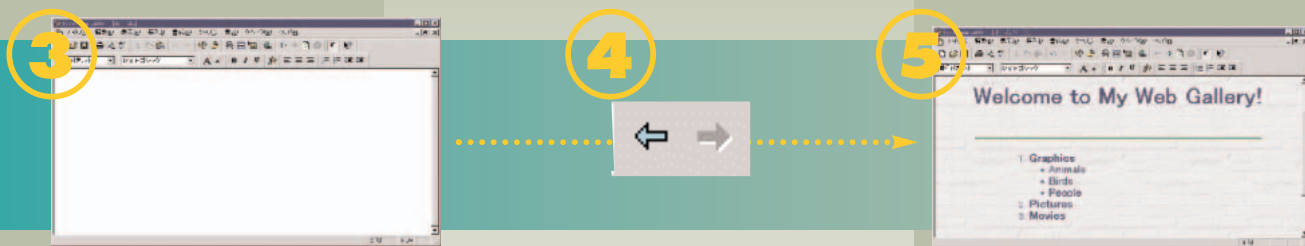
FrontPage97でリンクを作る方法は何種類もあります。リンク先のページがすでにある場合、項目だけでページはあとから作る場合など、作業の工程に合わせて選びます。リンクを作成すると「FrontPageエクスプローラ」にページの関係がツリー状に表示されます。

### 文字からリンクを作ってみよう



リンクを設定したい文字列を選択して、ツールバーから上図のボタンを押します

次のウィンドウで「新しいページ」を選んで「OK」を押します。次のウィンドウで「標準ページ」を選んで「OK」を押します。

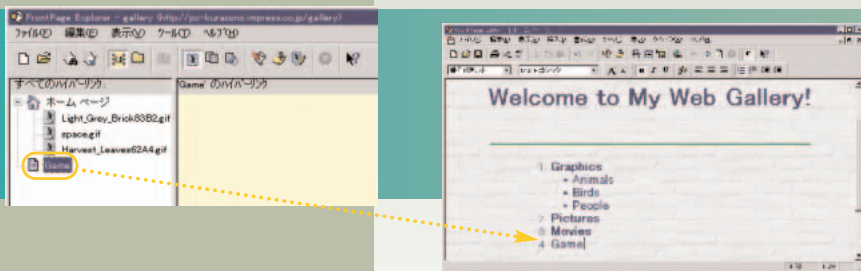


これがリンク先のページです。

ツールバーから上図のボタンを押します。

選択した文字列にリンクが設定されます。

### 新しいページからリンクを作ろう



「ファイル」メニューから「新規作成」を選び、新しいページを作成します。これを名前を付けて保存します。ここで「ページタイトル」の欄に入力した文字がリンクの項目になります。「FrontPage エクスプローラ」の左の欄にこのページのアイコンが表示されたら、これをマウスでリンクもとのページに引っ張っていきます。これだけでリンクができてしまいます。

## イメージマップを作ってみよう

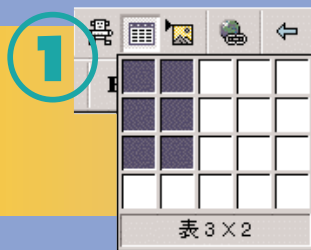


挿入した画像をクリックして画像ツールバーを表示させます。四角や丸のボタンを押し、カーソルがペンの形になったら、リンクを作りたい部分を囲みます。

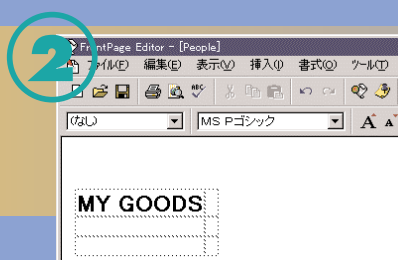
次のウィンドウで「作業中のFrontPageWeb」を選んで「参照」を押します。次のウィンドウでリンク先のページを指定して「OK」を押します。これでイメージマップの完成です。

## 2 表を作ってみよう

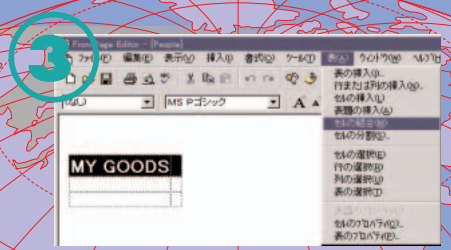
いろいろな使い道がある「表」は、ページをデザインするうえで欠かせない要素です。アルバムのように画像を貼り付けたり、ページを2段組にしたりと、工夫次第ではさまざまな演出ができます。FrontPage97では出来上がりを見ながら、簡単に表を作成できます。



作りたい表の行数と列の数を決めて、ツールバーから上図のボタンを押します。マウスでマスをなぞり、色が変わったら手を離します。



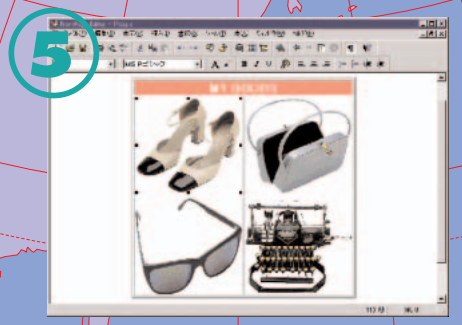
点線で描かれた表が現れたら、セルの中に文字や画像を入れていきます。カーソルを別のセルに移動するには「**Tab**」キーを使います。



セルを結合させるには、表の左端(列)か上端(行)にカーソルを置き「**Shift**」の形にして、結合したいセル全体を選択します。「表」メニューから「セルの結合」を選択します。



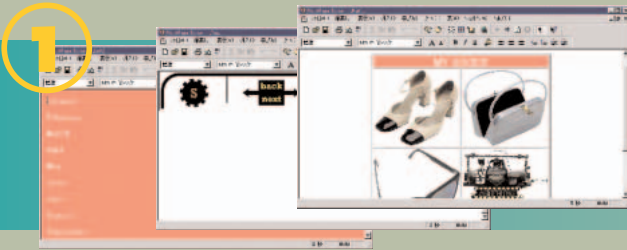
文字や画像が入ったら、細かな設定をします。セルの中の設定は、それぞれのセルの中で右クリックをして「セルのプロパティー」を選択します。表全体の設定は、表の一部を右クリックして「表のプロパティー」を選択します。プロパティーウィンドウでは「レイアウト」で配置や罫線のサイズを、「背景の色」で背景や罫線の色をそれぞれ設定します。



上の完成図ではタイトル部のセルに色を付け、文字の配置を「中央」に設定しました。表のプロパティーでは「外枠のサイズ」を4に指定しています。

# 3 フレームを作ってみよう

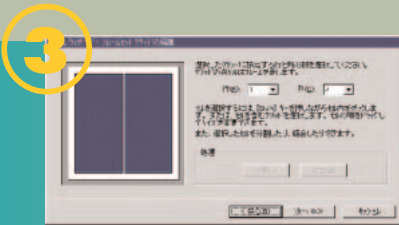
この集中企画の作成編の最後は、いよいよフレームの作成です。1つのページをいくつかに分割して、それぞれの枠の中に別のページを表示します。FrontPage97の「フレームウィザード」を使えば、枠の数や分割の形式などが思い通りに、簡単に指定できます。



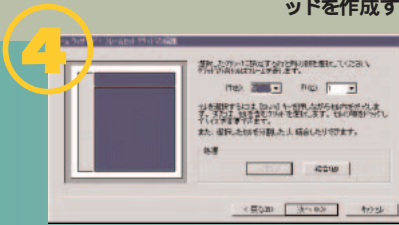
ここでは3つに分割されたフレームを作成します。それぞれのフレームに表示されるページを作成しておきます。



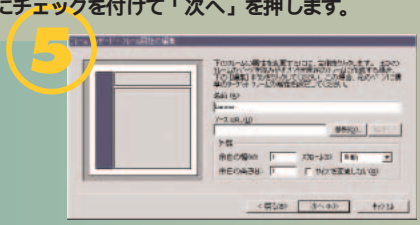
ファイルメニューの「新規作成」を選び「フレームウィザード」を選んで「OK」を押します。次のウィンドウで「ユーザー設定のグリッドを作成する」にチェックを付けて「次へ」を押します。



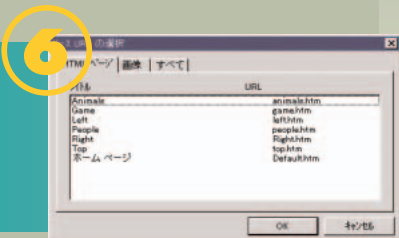
次にフレームの行を1に、列を2にそれぞれ指定します。枠の大きさはマウスで境界線を引っ張って調整します。



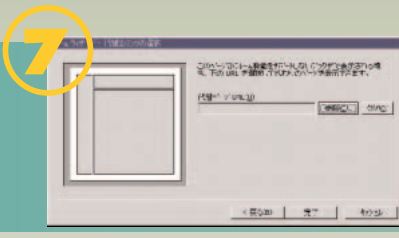
Shift キーを押しながら右の枠をクリックして、「分割」を押します。行を2に、列を1にそれぞれ指定します。「次へ」を押します。



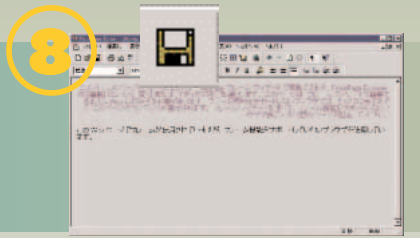
左のフレームを選んで「参照」ボタンを押します。



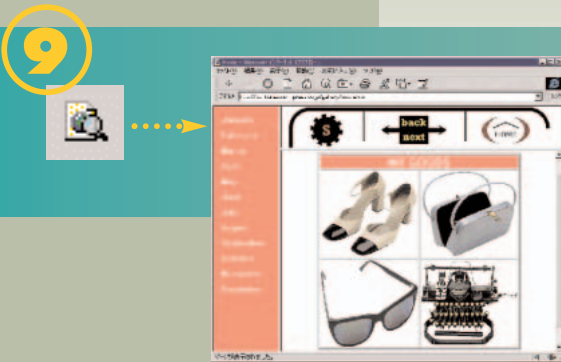
次のウィンドウから左のフレームに表示させるページを選んで「OK」を押します。同様に上、右とそれぞれページを選びます。



5 6ですべてのフレームにページを割り当てて「次へ」を押すと上図のウィンドウが現れます。「完了」を押します。

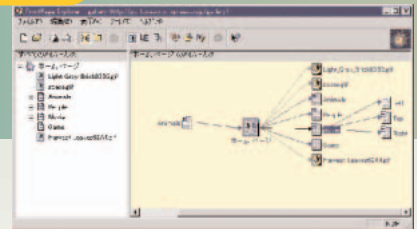


FrontPage エディターに戻ったら上図の「上書き保存」ボタンを押してフレームを保存します。



これでフレームを使ったページが完成しました。左図のボタンを押してWWW ブラウザーで表示させてみましょう。

**完成**

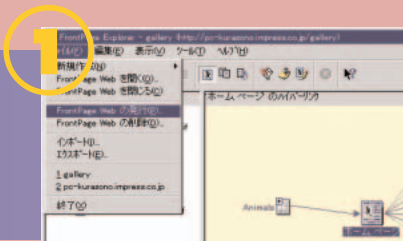


これまで作成してきたページは「FrontPage エクスプローラ」にツリー状に表示されます。

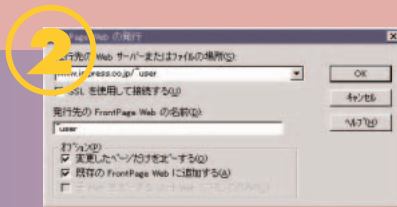
# Web を 発 行 し よ う

## アップロードって何だろう

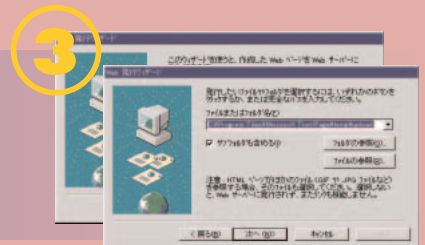
ホームページやリンク先のページの作成が終わり「Web」が完成しました。さて、世界に向けて情報発信するためには、これをプロバイダーなどが提供する「サーバー」に置かなくてはなりません。通常はこのために「アップロード」という作業を行います。一般的には「FTP」というプロトコルを使って、自分のコンピュータにあるデータをサーバー側のコンピュータに転送します。FrontPage97ではこの「アップロード」も、ウィザードに沿って簡単にできてしまいます。準備として、プロバイダーの指示に従ってホームページの登録を行ってください。その際に「ホームページのID」と「ホームページのパスワード」が発行されます。これらの情報を手元に置いて、それでは自分のWebを発行しましょう。



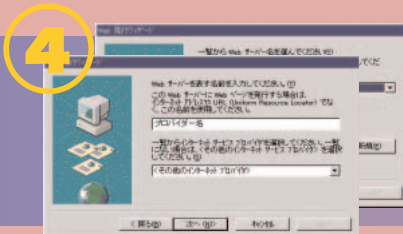
1 FrontPage エクスプローラの「ファイル」メニューから「FrontPage Webの発行」を選びます。



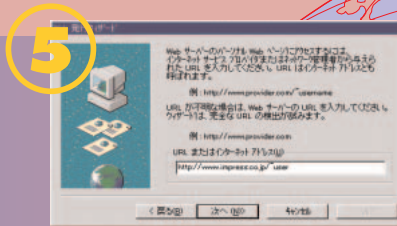
2 上の欄に自分のホームページのURL (http://www.impress.co.jp/ user など) を下の欄に発行するWebの名前 ( user ) をそれぞれ記入して「OK」を押します。



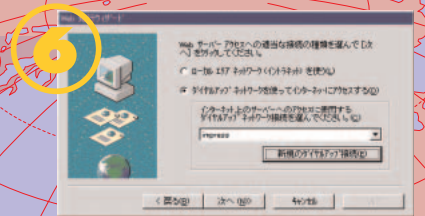
3 「Web発行ウィザード」が始まります。「次へ」を押します。次のウィンドウもこのまま「次へ」を押します。



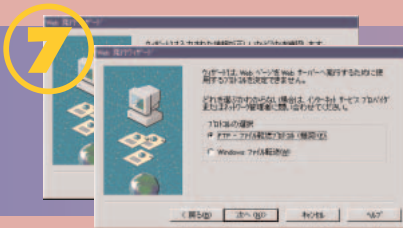
4 「新規」を押します。上の欄にプロバイダー名を記入し、下の欄を<その他のインターネットプロバイダー>にして「次へ」を押します。



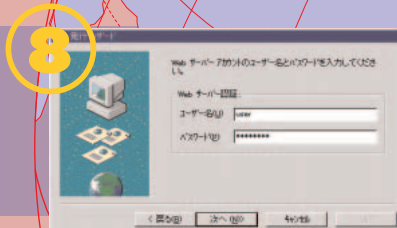
5 自分のホームページのURL (http://www.impress.co.jp/ user など) Lを入力して、「次へ」を押します。



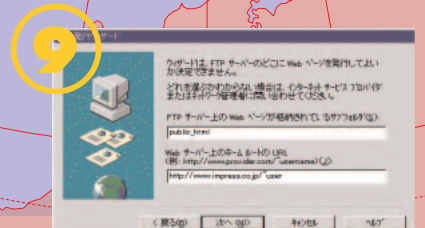
6 「ダイヤルアップネットワーク～」にチェックを付けて「次へ」を押します。プロバイダーにダイヤルアップ接続します。



7 上図のウィンドウが現れたら「次へ」を押します。警告の画面が出ますが、問題はないので「OK」を押します。次のウィンドウで「FTP-ファイル転送プロトコル」にチェックを付けて「次へ」を押します。



8 ユーザー名にホームページのIDを、パスワードにホームページのパスワードをそれぞれ記入して「次へ」を押します。次のウィンドウで、FTPサーバー名に、プロバイダーから聞いたホームページを発行するFTPサーバー名を記入して「次へ」を押します。



9 上の欄にプロバイダーからindex.htmを置くように指示されたフォルダー名を、下の欄に自分のホームページのURLをそれぞれ記入します。「次へ」を押します。次のウィンドウも「次へ」、最後に「完了」を押すとファイルの転送が始まります。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)